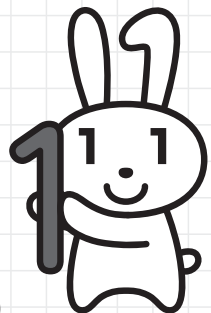


身分証にもなる顔写真付きのカード

# マイナンバーカード

についてのお知らせ  
～マイナンバーカードを作りましょう～



問合先/住民課 (979-8110)

## ▶ マイナンバーカードとは

- ・マイナンバーカードは、身分証にもなる顔写真付きのカードです。マイナンバーの提示と本人確認がこのカード1枚でできます。(初回の発行手数料は無料)
- ・通知カードと一緒に送付した「個人番号カード交付申請書」で申請を行ってください。パソコンやスマートフォンからの申請も可能です。(通知カードを受け取った日以降に引っ越しをした人が申請する場合には、引っ越しの際に受け取った交付申請書をご利用ください)

## ▶ 通知カード・マイナンバーカードを受け取っていない人へ

宛先不明などの理由で、町ではお届けできなかった通知カードと、すでに交付のお知らせを発送しているマイナンバーカードを保管しています。まだ受け取りにきていない人は早めの受け取りをお願いします。

### ・通知カードの受取方法

本人確認書類(運転免許証、住基カード、旅券など写真のあるものは1点。保険証、通帳、年金手帳など写真のないものは2点)を持参のうえお越しください。(同じ世帯の人の通知カードはまとめて受け取りが可能です)

受取時間/開庁日の8時30分～17時15分  
(水曜日のみ19時まで)

### ・マイナンバーカードの受取方法

交付日時は、「個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書」が届いてから電話で希望日を予約してください。

予約時間/開庁日の8時30分～16時30分  
(水曜日のみ18時30分まで)

受取方法/受け取りができるのは本人のみです。交付時に暗証番号を設定していただく必要があります。「設定暗証番号記載票」に、暗証番号を事前に記入してご持参ください。その他の持ち物などの詳細は「個人番号カード交付のお知らせ」でご確認ください。

その他/「個人番号カード交付・電子証明書発行通知書兼照会書」「個人番号カード交付申請書」を紛失した場合は住民課までご連絡ください。

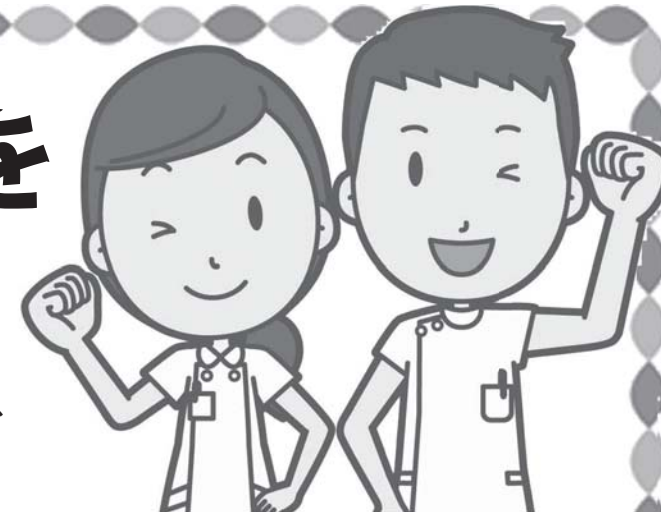
※ご不明な点は

マイナンバー

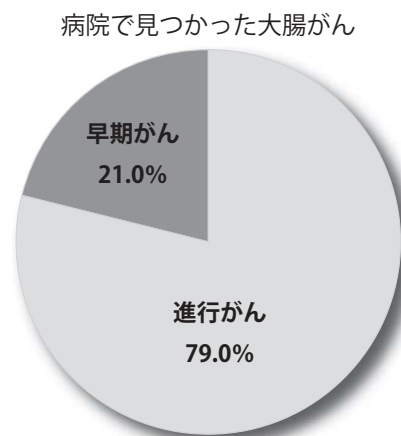
検索

日本語: 0120-95-0178  
外国語: 0120-01-7827

# 大腸がん検診を 受けましょう



## 大腸がんは早期発見・早期治療で 95%以上が治ります



出典: 厚生労働省

大腸がんは、進行するまで自覚症状がほとんどありません！  
症状が出た時にはすでに、がんが進行していることもあります。症状がないときの検診が重要です。

**Q** 自覚症状がないから  
自分は大丈夫?

**A** いいえ

大腸がんは近年急増しています。がんによる死亡理由で男性3位・女性1位です。男女とも働き盛りの40歳からいから増えています。

**Q** 大腸がんは早期発見で治る  
がんって本当?

**A** はい

大腸がんは早期発見早期治療で治るがんです。初期の1期の段階で発見し、早期に治療をすれば95%以上が治ります。だからこそ1年に1回の検診を受けることが大切です。

ステージ別生存率

進行とステージ	結腸5年生存率	直腸5年生存率
I期	99.7%	98.2%
II期	88.2%	87.0%
III期	80.3%	74.2%
IV期	15.5%	17.2%

出典: がん研究振興財団「がんの統計'13」

## 検診の受け方

病変から出血した血液が便に交っていないかを診る検査です。(2日分の便を採取して提出します。)

提出期限 12月25日(火)まで

対象 40歳以上  
(昭和54年3月31日以前生まれ)

検査容器 郵送または健康づくり課窓口で配付します。12月7日(金)までにご連絡ください。

提出方法 便を採取した容器、問診票、成人健康診査受診券、自己負担金500円(70歳以上は無料)を用意し、受け付け時間内に健康づくり課窓口または指定医療機関へ提出してください。

健康づくり課

【健康づくり課受付時間】

8時30分～17時15分

※土・日・祝日を除く

9月13日(木)のみ19時まで受け付けます。

【指定医療機関受付時間】

各医療機関にご確認ください。

※指定医療機関は健診のしおりでご確認ください。

問合先

健康づくり課

(978-7100)